

平成28年度 「医・薬融合型研究に基づく診断・ 薬物療法の最適化」プロジェクト キックオフシンポジウム

日時:平成28年10月14日(金)

15:00~17:55

場所:名城大学薬学部

新1号館7階「ライフサイエンスホール」

15:00~15:05 開会のご挨拶
平松正行 (名城大学薬学部長・教授)

15:05~16:05 特別講演
「ドパミンによって制御されるリン酸化シグナルのプロテオミクス解析」
永井 拓 (名古屋大学大学院医学系研究科・准教授)

(休憩)

16:15~16:45 「質量分析によるタンパク質翻訳後修飾の網羅的解析への取り組み」
今西 進 (名城大学薬学部・助教)

16:45~17:15 「メタボロミクスを基盤とした毒性学」
岡本誉士典 (名城大学薬学部・助教)

17:15~17:45 「リポミクスにおけるスループットと一斉分析の両立」
花田篤志 (株式会社エービー・サイエックス)

17:45~17:50 センター長のご挨拶
原田健一 (名城大学学術研究支援センター長・薬学部・教授)

17:50~17:55 閉会のご挨拶
山田清文 (名古屋大学大学院医学系研究科・教授)

事務局:名城大学薬学部衛生化学研究室
岡本誉士典 (okmt@meijo-u.ac.jp)

主催:名城大学薬学部

共催:日本薬学会東海支部会